

明治改元
150年
幕末維新の歴史と私たち

「明治維新150年」を機に、幕末維新の歴史をめぐってさまざまな研究、論説、追想、見聞などが公表されています。それらから私たちは何を読み取ればいいのか。私たちにとって「明治維新」とは何なのか。炯眼のジャーナリストや気鋭の研究者と共に考え、論じ合いたいと思います。皆様のご来場をお待ちいたします。

主催 公益財団法人 僧月性顕彰会（柳井市大畠1500）

柳井市役所大畠出張所内）

後援 中国新聞防長本社（山口市大手町3-6）

日時 10月20日（土）

午後1時30分開演（開場1時、〜4時終演）

会場 アクティブやない 多目的ホール

（柳井市柳井3718-16・席数366・臨時駐車場徒歩1分）

入場料 500円 申し込みは不要です。

《プログラム》

第一部 講演

幕末維新の旧蹟を訪ねて、見たこと、感じたこと、考えたこと

―中国新聞に「残り火のありか 維新150年」を連載して

中国新聞特別編集委員 山城 滋さん

第二部 パネル ディスカッション+聴衆参加 ディスカッション

幕末維新の歴史から何を読み取るか

山口大学人文学部准教授 池田勇太さん

山口県史編さん専門委員 上田純子さん

岩国徴古館副館長 松岡智訓さん

柳井市郷談会会長 松島幸夫さん

コーディネーター 山城 滋さん

*お問い合わせは僧月性顕彰会事務局 TEL0820-45-2211まで

*好評発売中です！

上田純子・僧月性顕彰会「編」吉川弘文館刊 296頁 2200円（+税）

『幕末維新のリアル―変革の時代を読み解く7章』

月性展示館・当顕彰会事務局・各書店でお求め下さい。